

○第4次熊本県健康食生活・食育推進計画に関連する食育の取組（関係機関・団体）

団体名	事業名	令和7年度（2025年度）取組実績 * 予定含む	第4次熊本県健康食生活・食育推進計画関連施策			
			(1)健康寿命の 延伸につながる 食育の推進	(2)子どもや若 い世代を中心と した食育の推進	(3)多様な関係 者の連携・協働 の強化による食 育の推進	(4)安全安心な 暮らしを支える 食環境の整備の 促進
熊本県立大学	たべラボランチタイムミーティング	食育を主体的に実施する学部横断的グループ「たべラボ」メンバーを対象に、熊本の食の魅力探しワークショップなどを行う。前学期：毎週水曜日、後学期：毎週火曜日：12：10～12：40実施予定。R7年度は全27回開催。様々な学生グループの取組みとコラボした取組みや、外部の講師を招聘するなど、バリエーション豊かに実施している。		○	○	
	食育の日	熊本県の食材を使い、本学学生が考えたメニューを学食で提供。		○	○	
	食育に関する図書館展示	季節ごとにテーマを決め、図書館に食育コーナーを設置。		○		
	ベジ活@学食キャンペーン	日替わり弁当および定食メニューに約120gの野菜を盛り込み提供。80食/日(人員等の都合上最大調理数)から開始。残数を見て準備数等を適宜検討した。	○	○		○
	鶴屋保育園給食改善事業	百貨店の事業所内保育施設における給食改善と食育の実施。		○		
	くまもと食育ガイドブックの使用	くまもと食育ガイドブックを使用した講義の実施。		○		
	食育・健康フェスティバル	R7.11.8に白亜祭（本学学祭）と同時開催。健康と食育に係る人材養成拠点である本学の取組みや成果を学内外へ向けて発信することを目的とする。		○	○	
	学生グループによる中学生への活動紹介	食育活動を行う学生グループたべラボと人吉での食育活動により地域貢献を行うLUTC（ルトック）、およびたべラボキャラクターの3D・AR紹介を、熊本市立西原中学校3年生へ紹介するコラボ企画を、中学生が大学を訪問して実施した。講師となる学生にとって、中学生へ向けて情報発信する貴重な機会となった。		○		
学内行事「県大マルシェ」への参加による多世代交流と情報発信	R7.11.14とR7.12.12に本学で開催された「地域と学生をつなぐin西門周辺（県大マルシェ）」にたべラボメンバーで参加した。11月は、第二高校生とコラボして青パパイヤの薬膳スープの試食を、12月は第一高校生および東区食生活改善推進員協議会様とコラボし、いきなり団子の試食提供と郷土料理アンケート・郷土料理レシピ本提供を行った。大学生が高校生や地域の方々と交流し情報発信する貴重な機会となった。		○	○		

団体名	事業名	令和7年度（2025年度）取組実績 * 予定含む	第4次熊本県健康食生活・食育推進計画関連施策			
			(1)健康寿命の 延伸につながる 食育の推進	(2)子どもや若 い世代を中心と した食育の推進	(3)多様な関係 者の連携・協働 の強化による食 育の推進	(4)安全安心な 暮らしを支える 食環境の整備の 促進
尚綱大学・尚綱大 学短期大学部	尚綱食育の日	○天草地区漁業士会連携の一環として、熊本県産水産物の理解と魚食の魅力を再発見することを目的とした天草産魚介類を使った食事を提供した。（6月、11月に実施、学生、教職員）		○	○	
	郷土料理普及啓発活動	○NPO 法人くまもと食農応援団の方々を講師に迎え、受け継がれてきた調理方法や食文化への理解を深めることを目的に学生を対象とした料理教室を実施。（6月実施、学生、教職員）		○		
	学食レシピコンテスト	○「熊本りんどうポーク」をテーマ食材としたオリジナルレシピを募集し、優秀作品を学食で提供した。（11～12月、学生）	○	○		
	天草地区漁業士会連携活動、栖本水産加工場見学	○熊本県の養殖業について知り、安全な食の生産や魚食の普及について考える機会を提供することを目的とし、養殖場及び加工場の見学、天草漁業士会講話を実施した。（10月、学生、教員）	○	○	○	
	くだものフェスタ	○熊本県農林水産部、熊本県果実連との連携し、熊本県産くだもの栄養についての理解と食生活への定着を目的とした啓発パネルの展示及び試食、体験活動を実施した。（12月、学生、教職員）	○	○	○	
	すぎなみフェスタへの出展	○菊陽町との包括連携協定締結に基づき、学生が地域の方々とふれあいを通して、大学で学んでいる専門知識を住民の方々にわかりやすく伝える技術を学び、菊陽町の健康づくり行政の実際を体験することを目的として実施（11月、学生、教員）	○	○	○	
	尚綱乳幼児食育研究会	○乳幼児の食に関する課題や保育現場での食育活動、給食管理（食物アレルギー対応、衛生管理等）の課題を解決していくために、県内の保育所等の関係者（主に給食担当者）が定期的に研修を行う。（R7年度は6回実施予定）			○	○
	尚綱食育シンポジウム	○乳幼児の食生活改善を目指した食育プログラムの実施・検証し、よりよい食生活に基づく乳幼児の健全な成長支援活動に貢献することを目的とした、シンポジウムを実施予定。（1月、一般、学生、保育関係者、教職員）		○	○	○

団体名	事業名	令和7年度（2025年度）取組実績 * 予定含む	第4次熊本県健康食生活・食育推進計画関連施策			
			(1)健康寿命の 延伸につながる 食育の推進	(2)子どもや若 い世代を中心と した食育の推進	(3)多様な関係 者の連携・協働 の強化による食 育の推進	(4)安全安心な 暮らしを支える 食環境の整備の 促進
熊本県PTA連合会	食育の啓発と推進	定期総会等様々な機会を捉えて啓発活動を行った。		○		
熊本県食生活改善 推進員連絡協議会	おやこの食育教室	県下12地区・おやこ180組を対象に、「朝食をとること」及び「うす味（減塩）に慣れること」の講話と調理体験を実施【宇土市他11市町村で実施】	○	○		
	生涯骨太クッキング	県下8地区・働き世代や高齢世代240人を対象に、「メタボ予防からフレイル予防への切り替え」をテーマに、講話や調理実習を行い、人とつながる楽しい機会を提供【熊本市他7市町村で実施】	○			
	やさしい在宅介護食教室	県下3地区・一般住民等75人を対象に、「家庭でできる介護食等」をテーマに、在宅介護に必要な栄養や調理の知識・技術を習得【南阿蘇村他2市町村で実施】	○			
	ヘルスサポーター養成事業（若者世代講習会）	県下5地区・中高生125名を対象に、自宅のみそ汁等の塩分測定等を体感し、若い世代からの食習慣ののちの生活習慣病につながることを発信【山鹿市他5市町村で実施】	○	○	○	
	ヘルスサポーター養成事業（働き世代講習会）	県下4地区・就労者100名を対象に、自宅のみそ汁等の塩分測定等を体感し、生活習慣病予防の健康チェックの習慣化の必要性を発信【あさぎり町他3市町村で実施】	○	○	○	
	ヘルスサポーター養成事業（高齢き世代講習会）	県下19地区・高齢者475名を対象に、低栄養予防のためのランチオンマット等を活用しながら、仲間づくりをしやすい少人数での講習会を実施【合志市他18市町村で実施】	○		○	
	牛乳消費拡大事業	らくのうマザーズと協働し、県下38地域で「牛乳を使った料理」を普及啓発することで、県民の健康づくりを推進【県下で850名参加見込】	○	○	○	
	小麦粉を中心とした料理教室	九州製粉協同組合と協働し、八代市で小麦粉についての理解を深め、全粒粉・小麦粉製品等の有効な活用方法を図るための講習会を実施 7月29日 10時～13時 参加者25名	○	○	○	
	子ども美味しくうす味チャレンジ事業	熊本県と協働し、モデル5地区・年長児と小学生の子どもと保護者150組を対象に、うす味をテーマにした親子料理教室を実施【山鹿市他4市町村で実施】	○	○	○	
	災害時の食を守る活動	「平時からの備え」として、災害備蓄食品の保存法や料理法、炊き出しの方法等を定期的に自ら習得しながら、住民へ伝達				○
食育月間等での普及推進活動	県民を対象に、食育の普及啓発を図る（毎年6月は食育月間、毎月19日は食育の日、8月31日（やさいのひ）、1月31日（愛菜の日）における野菜くまもり運動、くまもと農業フェア 11月8～9日）			○	○	

団体名	事業名	令和7年度（2025年度）取組実績 * 予定含む	第4次熊本県健康食生活・食育推進計画関連施策			
			(1)健康寿命の 延伸につながる 食育の推進	(2)子どもや若 い世代を中心と した食育の推進	(3)多様な関係 者の連携・協働 の強化による食 育の推進	(4)安全安心な 暮らしを支える 食環境の整備の 促進
(公社)熊本県老人クラブ連合会	健康づくりブロック別研修会（健康・生きがいがづくり支援事業）	○趣旨 県北・県央・県南のブロック毎に、市町村老人クラブの役員や健康づくりリーダー等を対象に、健康づくりに関する講義や市町村老人クラブの実践報告等を行う（毎年度開催）。 ○実績 ①県南ブロック研修会（氷川町文化センター） 6月19日 13時30分～16時 参加者89名 ②県央ブロック研修会（阿蘇保健福祉センター） 7月8日 13時30分～16時 参加者36名 ①②とも、「食べるフレイル予防」の講義実施（講師：熊本県立大学環境共生学科・岸和子准教授）	○			
NPO法人熊本県消費者協会	消費者発表大会	食育に関する啓発・情報発信のパネル展示		○		○
	各小学校での出前講座	エシカル消費について		○		
熊本県保育協会	保育園での食育活動の充実	・各園で食育計画の立案・実行 ・各園での食育活動の充実に向けた予算要望活動 ・月刊「保育くまもと」へ各園で提供されている給食メニュー（レシピ）の掲載。		○		
熊本県養護協会	給食担当者部会活動研修会等	・施設研究発表（2月開催予定）では、3施設が各施設における食育活動内容や取り組みについて報告。 ・定期的実施している情報交換会では食に関する困り感の共有を実施。		○		

団体名	事業名	令和7年度（2025年度）取組実績 * 予定含む	第4次熊本県健康食生活・食育推進計画関連施策			
			(1)健康寿命の 延伸につながる 食育の推進	(2)子どもや若 い世代を中心と した食育の推進	(3)多様な関係 者の連携・協働 の強化による食 育の推進	(4)安全安心な 暮らしを支える 食環境の整備の 促進
(公社)熊本県栄 養士会	ヘルシーメニュー の開発事業	当会会員がヘルシーメニューのレシピを開発し、健康寿命の延伸や食育につなげていく。これまで開発したレシピは90を超え、当会ウェブサイトに掲載している。今年度は県の「くま塩ヘルシー運動」に関連して「おいしい減塩レシピ」をテーマにレシピを開発し、10月末から公開している。	○	○		
	食育相談事業	熊本県子ども未来課からの委託事業とし毎年実施している。この事業は、各保育事業所へ管理栄養士・栄養士を派遣し、子どもたちや保護者、また保育現場に従事されているスタッフの方々を対象に、栄養講話や調理実習や栄養相談を行う。今年度は県内11市町村(13事業所)を対象に実施中。	○	○	○	○
	ふれあい食育教室	今年度は、8月18日に益城町立飯野小学校内にて飯野小学校児童クラブの子どもを対象に、スライドや食育絵本などの媒体を使用し実施した。 参加者：子ども43人、大人5人	○	○	○	○
	栄養・食生活情報 誌発行	当会の広報誌「りんどう」を発行し、県民の食育、健康増進を啓発している。今年度は「食とこころの健康」をテーマに、ライフイベントごとのこころの状況に合わせた栄養アドバイスを掲載予定である。年度内を目途に発行予定。	○	○		
	栄養週間「栄養の 日」	日本栄養士会が8月4日を「栄養の日」と制定したことにちなみ、その前後の休日に大型商業施設を借用し栄養相談、災害時の対応や非常食の紹介、栄養ケア・ステーションの紹介、健康チェックなどのブースを設営し、栄養や健康に関する情報の発信や食育活動を行った。今年度は、スタンプラリーを実施し、楽しみながら各ブースを回るという工夫を取り入れた。約280人の来場があった。	○	○	○	○
J A 熊本中央会他	くまもと農業フェ アの開催	11月8～9日開催の農業フェアにおいて、県女性協による①県産品を使用した地産地消鍋の販売、②濃の生け花展示等を実施した。		○	○	
	子ども食堂・地域 食堂への支援	子ども食堂・地域食堂を開催する団体に対し、県産農産物の提供を実施している。		○		
	農業体験学習の実 施	各J Aにおいて、親子を対象とした農業体験学習（あぐりスクール）を実施している。		○		
熊本県社会福祉協 議会	社会福祉振興基金 事業	子ども（地域）食堂への助成		○	○	

団体名	事業名	令和7年度（2025年度）取組実績 * 予定含む	第4次熊本県健康食生活・食育推進計画関連施策			
			(1)健康寿命の 延伸につながる 食育の推進	(2)子どもや若 い世代を中心と した食育の推進	(3)多様な関係 者の連携・協働 の強化による食 育の推進	(4)安全安心な 暮らしを支える 食環境の整備の 促進
熊本県産業保健総 合支援センター	産業保健研修会	事業場の事業主、産業保健スタッフ等対象 「緩和ケアの食事」～楽しく美味しく食べることは”心の栄養””生きる希望”に繋がります～ について研修会実施(オンライン) 令和7年11月20日(木) 14:00-16:00 参加者10名	○			
		事業場の事業主、産業保健スタッフ等対象 「保健指導にも役立つ生活習慣改善のための食事」 について研修会実施(オンライン) 令和8年2月26日(木)14:00-16:00 開催予定	○			
熊本県調理師会	調理専門学校での 調理実修（常盤学 園）	○調理師を目指し料理を学ぶ学生たちに料理の楽しさや重要性を教える。基本的な調理法から専門的な知識を講習する。また、安全安心な食生活になるような食育の話をする。科学調味料に頼らない料理法など。		○		○
	料理教室	○少し専門的な料理を一般家庭でも出来るようにアレンジし、熊本の食材を使い（季節の野菜、熊本県産食材）で日本古来の節句料理などを教える。また、手作り味噌や常備調味料などの作り方、アレンジした料理方などを教える。科学調味料に頼らない料理法、低農薬野菜、減塩の方法など。		○		○
	子供食堂への調理 師の派遣（ボラン ティア活動の一 環）	○熊本市内を中心に子ども食堂への協力を検討中。		○		
熊本県調理師会 （ANAクラウンプ ラザホテル熊本 ニュースカイ）	YMCAで食に関する 講義	○「フード概論」の授業を担当している。主に日本料理、西洋料理、中国料理の調理法やサービスなどをこれからサービス業を目指す若者（外国人を含む）人達に食の重要性を教える。			○	○
熊本県小中学校長 会		各小中学校において、それぞれ計画に基づき取り組んでいる。		○		

団体名	事業名	令和7年度（2025年度）取組実績 * 予定含む	第4次熊本県健康食生活・食育推進計画関連施策			
			(1)健康寿命の 延伸につながる 食育の推進	(2)子どもや若 い世代を中心と した食育の推進	(3)多様な関係 者の連携・協働 の強化による食 育の推進	(4)安全安心な 暮らしを支える 食環境の整備の 促進
九州農政局	1. 食育月間にお ける取組	<ul style="list-style-type: none"> ・パネル展示(くまもと県民交流館パレアロビー、熊本市役所) ・九州各県の大学に、ポスター及び啓発チラシのデータ配信 ・熊本県及び熊本市と合同で街頭キャンペーンを実施 		○		○
	2. 食育の日に関 する取組	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本地方合同庁舎内食堂において、九州管内の郷土料理及び九州産食材を使った「アイランド九州ランチ」を提供 (5/20: シシリアンライス、6/19: 長崎産アジの天ぷらと大村風ちらし寿司、6/24~25: もろみチキンのサラダボウル定食、プルコギサラダボウル定食、カップサラダパフェ+ミニカレー、7/31~8/1: 米粉を使った唐揚げカレー、9/26: チキン南蛮、11/20: 鶏飯と塩サバ定食。今後も食堂と協議の上、年数回、九州内の郷土料理等を提供する予定。 				○